

馬の骨 (2018)

メディア 映画
ジャンル コメディ 音楽
製作国 日本
色彩 Color
時間 91分
初公開日 2018/06/02
公開情報 オフィス桐生

【キャッチコピー】

過去（イカ天）にとらわれる男と、夢（歌手）を追いかける女の、
はじまりの前奏曲（プレリュード）

【解説】

80年代後半に一大バンド・ブームを巻き起こした“イカ天”で話題となったバンド“馬の骨”の桐生コウジが自身の体験を基に、自ら脚本・監督も務めて主演したオフビート音楽コメディ。ヒロインには「青空エール」「氷菓」の小島藤子。“イカ天”ブームの栄光から30年後。解散したバンド“馬の骨”の元メンバー熊田は、工事作業員の仕事をクビになり、家賃1万5千円の格安シェアハウスに転がり込む。彼はそこで売れないアイドルをしているユカと出会う。そしてひよんなことから、本当はシンガー・ソングライターになりたいユカの夢をサポートすることになる熊田だったが…。

【クレジット】

監督	桐生コウジ	
脚本	桐生コウジ	
	坂ノ下博樹	
	杉原憲明	
撮影	佐々木靖之	
美術	岡田匡未	
編集	山崎梓	
音響効果	丹雄二	
音楽	岡田拓郎	
音楽協力	久保こーじ	
照明	秋山恵二郎	
録音	植田中	
整音	丹雄二	
スタイリスト	小笠原吉恵	
ヘアメイク	佐々木弥生	
題字	小島藤子	
助監督	家次勲	
監督補	芦澤潤	
出演	小島藤子	桜本町ユカ
	桐生コウジ	熊田美津夫
	深澤大河	垣内竜二
	しのへけい子	木田百子

大浦龍宇一		伊賀
信太昌之		室田 (ギター)
黒田大輔		萩野 (ベース)
高橋洋		相沢 (キーボード)
栗田麗		聡子
大和田健介		遠藤
志田友美		稲森タミコ
茜屋日海夏		水島エリ
河上英里子		森脇ミサキ
萩原健太		萩原健太
石川浩司		石川浩司
ベンガル	Bengaru	宝部郁雄